

東光寺だより

二十六代に及ぶ東光寺歴代和尚

開山	寂光大照和尚	本巢慈雲寺住職
二代	大宗宗弘和尚	天縦派 慈雲寺住職
三代	岐秀元伯和尚	武田信玄の師匠 甲府へ
四代	雪岑光巴和尚	虎哉和尚と兄弟弟子
五代	無門紹稔和尚	
六代	救庵産公首座	西尾豊後公の庇護
七代	徹岩透公首座	
八代	松屋寿公首座	
九代	天麟祖瑞和尚	早遷化 天縦派絶える
中興	快伝宗薫和尚	瑞巖寺より 空山派になる
十代	別伝宗普和尚	
十一代	祥譚乾瑞公首座	
十二代	象峰祖全和尚	
十三代	大騎亮日和尚	
十四代	覚宗惟性和尚	古川地蔵寺建立
十五代	願翁法命和尚	
十六代	琢盤玄珠和尚	
十七代	起山玄書和尚	本堂建立発願
十八代	靈海玄妙和尚	現本堂建立 大般若経完備
十九代	春桑莫和尚	
二十代	欄搜波和尚	
二十一代	春桑莫和尚	
二十二代	春邦玄資和尚	
二十三代	春応紹隆和尚	日露戦争にて金鵄勲章
二十四代	春屋紹興和尚	日中戦争に従軍 社会事業
二十五代	春岳邦隆和尚	現住職
二十六代	大真英隆和尚	次期住職

東光寺二十六世 大真英隆和尚へと

現住職 春岳邦隆和尚は今年3月23日で85歳になりました。これを機にかねてから考えておりましたように副住職大真英隆和尚と住職を交代いたすことになりました。目下それに向けての準備をすすめている次第です。詳しいことにつきましては今後「東光寺だより」にて皆様にお知らせいたします。

よろしくお願ひ申し上げます。

人形供養と写経塚開眼

3月20日（春分の日）恒例の人形供養が行われた。最近ではコロナ禍のせいもあって人形の集まりも少なかったが、今年は50体ほど集まった。



今年の東光寺「薄墨桜」



今月の己書 己書師範 鷲見千恵子



令和6年4月1日

文責

東光寺住職

鷲見邦隆